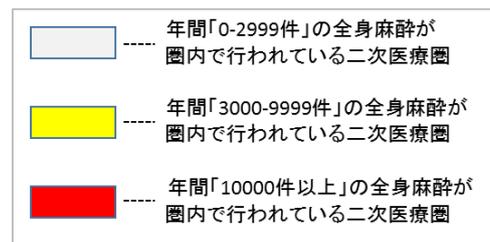
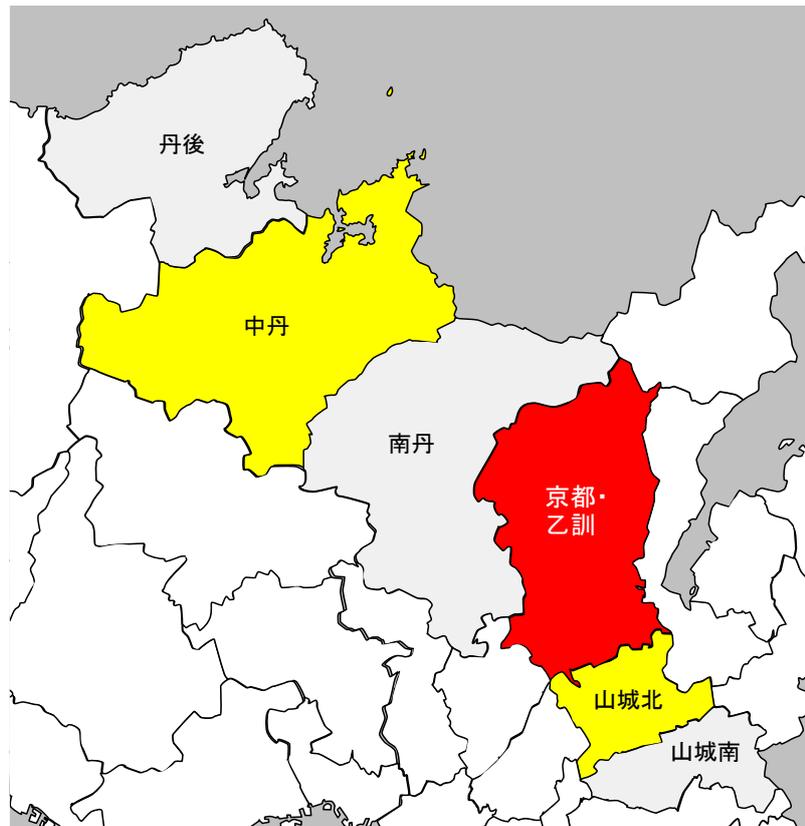


26. 京都府



目次

京都府	26	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	26	-	7
1. 丹後医療圏	26	-	19
2. 中丹医療圏	26	-	23
3. 南丹医療圏	26	-	27
4. 京都・乙訓医療圏	26	-	31
5. 山城北医療圏	26	-	35
6. 山城南医療圏	26	-	39

26. 京都府

(京都府) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 京都府は、総人口約2,578千人(2020年)、面積4,612km²、人口密度は559人/km²である。

*人口の将来予測： 京都府の総人口は2030年に2,431千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に2,137千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の397千人が、2030年にかけて488千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には470千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 京都府の一人当たり医療費(国保)は380千円(偏差値52)、介護給付費は280千円(偏差値55)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が55(病院医師数55、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 京都府の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、35,365人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が22,336床(偏差値50)、高齢者住宅等が13,029床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、25,842人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設53、介護医療院61、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム45、サ高住51である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値55とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、4,916人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

2. 推移

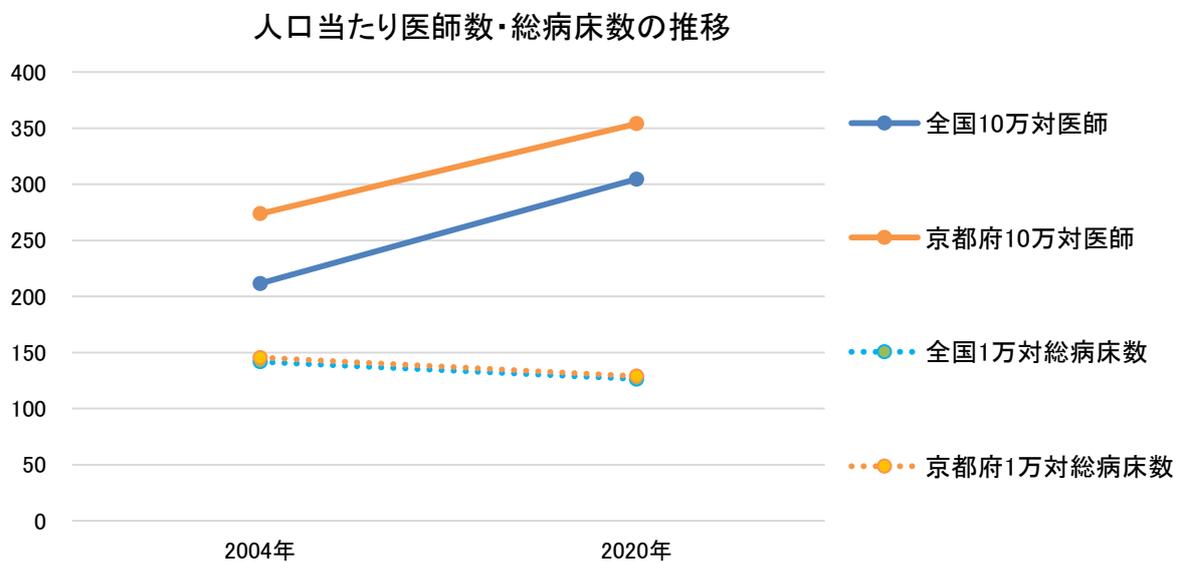
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は180(人口10万人当たり6.8病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に163(人口10万人当たり6.3病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で17病院が減少した。

2004年の診療所数は2,525(人口10万人当たり95診療所(全国平均76)偏差値60)であったが、2020年に2,449(人口10万人当たり95診療所(全国平均81)偏差値57)と、76診療所が減少した。

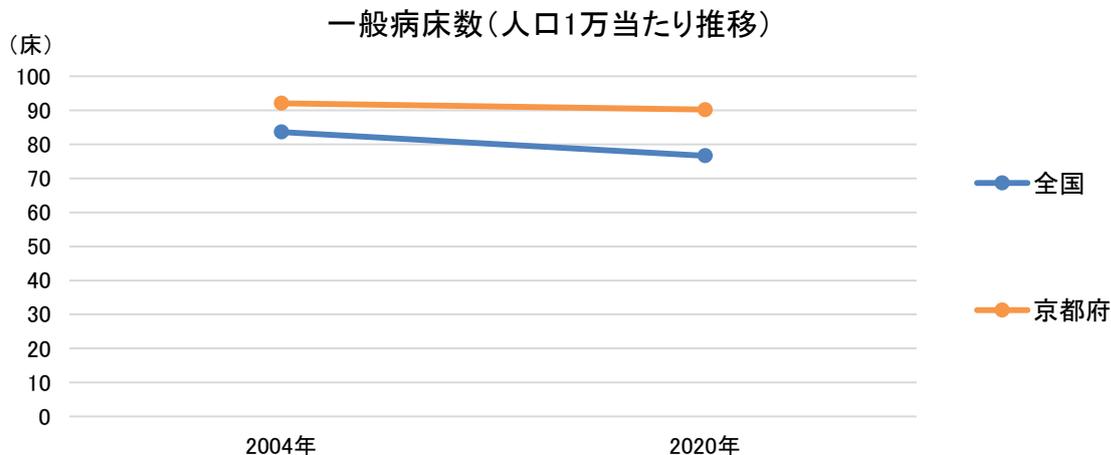
2004年の総病床数は38,557床(人口1万人当たり146(全国平均142)偏差値51)であったが、2020年に33,243床(人口1万人当たり129(全国平均126)偏差値50)と、5,314床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は7,250人(人口10万人当たり274人(全国平均212人)偏差値57)であったが、2020年に9,128人(人口10万人当たり354人(全国平均305人)偏差値55)と、1,878人の増加、率にして26%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



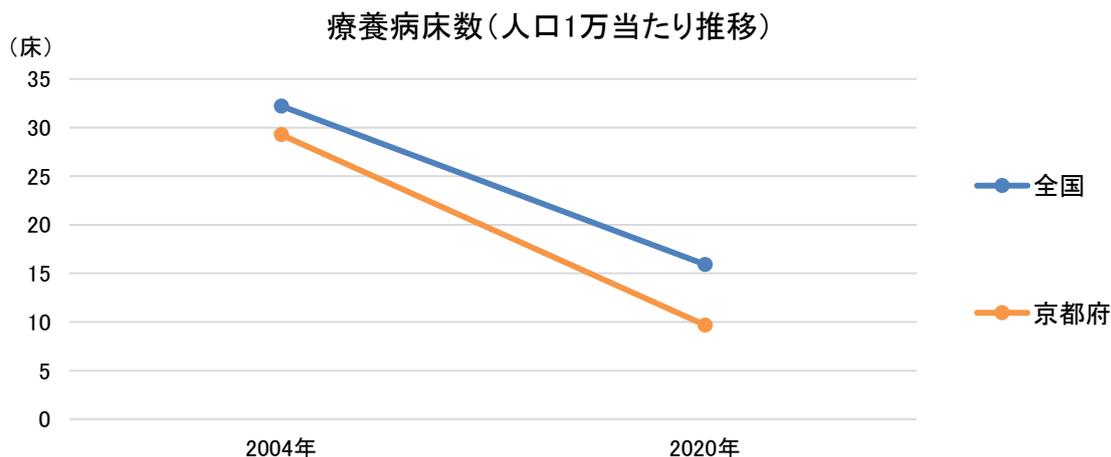
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は24,382床(人口1万人当たり92(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に23,257床(人口1万人当たり90(全国平均77)偏差値55)と、1,125床の減少、率にして5%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は7,085床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に3,842床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値43)と、3,243床の減少、率にして46%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 26-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
京都府	2,578	13位	4,612	31位	559.0		29%
丹後	90	3%	845	18%	106.1	過疎地域型	39%
中丹	189	7%	1,242	27%	152.6	過疎地域型	32%
南丹	131	5%	1,144	25%	114.2	過疎地域型	33%
京都・乙訓	1,617	63%	861	19%	1,878.9	大都市型	28%
山城北	430	17%	258	6%	1,669.3	地方都市型	30%
山城南	121	5%	263	6%	459.9	地方都市型	26%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 26-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
京都府	2,578	2,431	2,137	397	488	470	-6%	-12%	23%	-4%
丹後	90	75	55	20	21	18	-17%	-27%	5%	-14%
中丹	189	170	141	33	37	32	-10%	-17%	12%	-14%
南丹	131	115	89	22	27	24	-12%	-23%	23%	-11%
京都・乙訓	1,617	1,564	1,422	242	297	301	-3%	-9%	23%	1%
山城北	430	391	323	65	84	75	-9%	-17%	29%	-11%
山城南	121	116	107	15	21	21	-4%	-8%	40%	0%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 26-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
京都府	380	52	1.029	151	51	1.035	203	52	1.025	280	55
丹後	374	50	0.949	155	52	0.993	195	47	0.922	301	62
中丹	410	58	1.028	181	60	1.150	205	53	0.956	286	57
南丹	407	58	1.049	177	59	1.162	201	51	0.967	256	48
京都・乙訓	370	50	1.037	143	49	1.016	201	51	1.053	301	62
山城北	398	56	1.032	161	54	1.062	209	55	1.007	219	36
山城南	372	50	0.967	134	46	0.889	210	56	1.014	240	43
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。										

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
京都府	1,013	56	1.090	539	56	1.145	437	53	1.033
丹後	877	45	0.919	471	50	0.946	382	38	0.906
中丹	906	47	0.955	499	52	1.018	380	38	0.900
南丹	942	50	1.004	520	54	1.087	388	40	0.916
京都・乙訓	1,059	60	1.142	556	58	1.187	462	60	1.094
山城北	994	55	1.093	540	56	1.196	415	47	0.983
山城南	934	50	1.012	471	50	1.016	423	49	1.002
出典	一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資_図表 26-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
京都府	163	2.0%	6.3	50	2,449	2.4%	95	57
丹後	6	4%	6.7	50	74	3%	83	51
中丹	17	10%	9.0	56	159	6%	84	51
南丹	10	6%	7.7	53	100	4%	77	48
京都・乙訓	103	63%	6.4	50	1,721	70%	106	63
山城北	24	15%	5.6	48	303	12%	70	44
山城南	3	2%	2.5	40	92	4%	76	47
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 26-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
京都府	2,449	2.4%	95	57	2,375	2.5%	92	58	74	1.2%	2.9	46
丹後	74	3%	83	51	71	3%	79	51	3	4%	3.3	47
中丹	159	6%	84	51	149	6%	79	51	10	14%	5.3	50
南丹	100	4%	77	48	95	4%	73	48	5	7%	3.8	48
京都・乙訓	1,721	70%	106	63	1,675	71%	104	64	46	62%	2.8	46
山城北	303	12%	70	44	294	12%	68	46	9	12%	2.1	45
山城南	92	4%	76	47	91	4%	75	49	1	1%	0.8	43
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 26-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+			
	総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
京都府	32,606	2.2%	1,265	51	637	0.7%	25	45	33,243	2.1%	1,289	50
丹後	1,195	4%	1,333	53	20	3%	22	45	1,215	4%	1,355	52
中丹	2,923	9%	1,543	57	93	15%	49	48	3,016	9%	1,592	56
南丹	1,397	4%	1,069	47	49	8%	37	46	1,446	4%	1,106	47
京都・乙訓	21,850	67%	1,351	53	394	62%	24	45	22,244	67%	1,376	52
山城北	4,570	14%	1,063	47	66	10%	15	44	4,636	14%	1,078	47
山城南	671	2%	554	37	15	2%	12	44	686	2%	566	37
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 26-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
京都府	22,645	2.6%	878	58	3,817	1.3%	148	46	5,925	1.8%	230	49
丹後	957	4%	1,068	66	219	6%	244	51	0	0%	0	38
中丹	1,790	8%	945	61	368	10%	194	48	755	13%	398	56
南丹	1,163	5%	890	58	220	6%	168	47	0	0%	0	38
京都・乙訓	15,104	67%	934	60	2,284	60%	141	45	4,337	73%	268	50
山城北	3,020	13%	702	50	676	18%	157	46	833	14%	194	47
山城南	611	3%	504	41	50	1%	41	40	0	0%	0	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 26-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期				地域包括			
	病棟 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	ケア 病棟 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
京都府	1,891	2.2%	73	51	2,389	3.2%	93	54
丹後	96	5%	107	57	18	1%	20	45
中丹	170	9%	90	54	308	13%	163	63
南丹	51	3%	39	44	143	6%	109	56
京都・乙訓	1,165	62%	72	50	1,561	65%	97	55
山城北	409	22%	95	55	248	10%	58	50
山城南	0	0%	0	37	111	5%	92	54
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
京都府	8,493	7,635	256	23,099	13,858	4,219	35.5%	46	5.7%	50
丹後	369	309	60	531	421	110	42.3%	49	35.3%	63
中丹	1,738	1,412	196	1,203	328	240	81.1%	64	45.0%	67
南丹	611	601	0	696	566	130	51.5%	53	0.0%	48
京都・乙訓	4,678	4,559	0	16,326	9,563	2,953	32.3%	45	0.0%	48
山城北	726	383	0	4,043	2,730	736	12.3%	38	0.0%	48
山城南	371	371	0	300	250	50	59.7%	56	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資_図表 26-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
京都府	56,719	2.4%	2,200	54	15,252	1.8%	592	47
丹後	1,753	3%	1,956	51	432	3%	482	43
中丹	5,076	9%	2,679	60	1,548	10%	817	56
南丹	1,701	3%	1,301	43	924	6%	707	52
京都・乙訓	40,988	72%	2,535	59	10,740	70%	664	50
山城北	6,452	11%	1,501	46	1,224	8%	285	36
山城南	749	1%	618	35	384	3%	317	37
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 26-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
京都府	9,128	2.4%	354	55	5,915	2.4%	229	55	3,213	2.3%	125	54
丹後	216	2%	241	44	148	3%	165	46	68	2%	76	39
中丹	496	5%	262	46	323	5%	171	47	173	5%	91	44
南丹	318	3%	243	44	204	3%	156	45	114	4%	87	43
京都・乙訓	6,779	74%	419	62	4,456	75%	276	61	2,323	72%	144	59
山城北	1,114	12%	259	45	683	12%	159	46	431	13%	100	47
山城南	206	2%	170	36	101	2%	83	36	105	3%	87	43
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 26-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
京都府	1,041	3.1%	40.4	61	362	2.6%	14.0	56	272	2.3%	10.6	53
丹後	21	2%	23.4	48	8	2%	8.9	45	6	2%	6.7	44
中丹	39	4%	20.6	45	20	6%	10.6	49	13	5%	6.9	45
南丹	25	2%	19.1	44	15	4%	11.5	51	8	3%	6.1	43
京都・乙訓	850	82%	52.6	71	254	70%	15.7	59	215	79%	13.3	60
山城北	84	8%	19.5	45	54	15%	12.6	53	22	8%	5.1	40
山城南	22	2%	18.2	43	11	3%	9.1	46	8	3%	6.6	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 26-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
京都府	144	2.4%	5.6	54	268	2.7%	10.4	58	224	3.0%	8.7	60
丹後	1	1%	1.1	35	4	1%	4.5	39	3	1%	3.3	40
中丹	5	3%	2.6	41	13	5%	6.9	47	10	4%	5.3	47
南丹	4	3%	3.1	43	11	4%	8.4	52	4	2%	3.1	39
京都・乙訓	120	83%	7.4	62	200	75%	12.4	65	181	81%	11.2	70
山城北	11	8%	2.6	41	32	12%	7.4	49	19	8%	4.4	44
山城南	3	2%	2.5	40	8	3%	6.6	46	7	3%	5.8	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 26-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
京都府	263	2.6%	10.2	57	650	2.9%	25.2	61	458	2.6%	17.8	58
丹後	1	0%	1.1	31	14	2%	15.6	47	14	3%	15.6	54
中丹	18	7%	9.5	55	38	6%	20.1	53	25	5%	13.2	49
南丹	5	2%	3.8	39	20	3%	15.3	47	22	5%	16.8	56
京都・乙訓	194	74%	12.0	62	507	78%	31.4	70	321	70%	19.8	62
山城北	43	16%	10.0	56	59	9%	13.7	44	60	13%	14.0	50
山城南	2	1%	1.7	33	12	2%	9.9	39	16	3%	13.2	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
京都府	184	2.9%	7.1	60	168	2.3%	6.5	53	219	3.4%	8.5	60
丹後	7	4%	7.8	63	3	2%	3.3	41	1	0%	1.1	38
中丹	12	7%	6.3	56	7	4%	3.7	42	9	4%	4.7	49
南丹	5	3%	3.8	45	6	4%	4.6	46	1	0%	0.8	37
京都・乙訓	137	74%	8.5	66	122	73%	7.5	58	186	85%	11.5	69
山城北	18	10%	4.2	46	27	16%	6.3	52	16	7%	3.7	46
山城南	5	3%	4.1	46	3	2%	2.5	37	6	3%	5.0	50
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 26-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
京都府	216	2.7%	8.4	56	45	2.5%	1.7	53	142	3.0%	5.5	58
丹後	4	2%	4.5	45	2	4%	2.2	58	1	1%	1.1	39
中丹	6	3%	3.2	41	1	2%	0.5	41	3	2%	1.6	41
南丹	4	2%	3.1	41	1	2%	0.8	43	1	1%	0.8	37
京都・乙訓	176	81%	10.9	63	37	82%	2.3	58	115	81%	7.1	65
山城北	20	9%	4.7	45	4	9%	0.9	45	17	12%	4.0	51
山城南	6	3%	5.0	46	0	0%	0	36	5	4%	4.1	52
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 26-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテーション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
京都府	52	2.2%	2.0	51	119	4.1%	4.6	64
丹後	0	0%	0	37	2	2%	2.2	50
中丹	1	2%	0.5	40	10	8%	5.3	69
南丹	0	0%	0	37	5	4%	3.8	60
京都・乙訓	41	79%	2.5	55	86	72%	5.3	69
山城北	10	19%	2.3	53	13	11%	3.0	55
山城南	0	0%	0	37	3	3%	2.5	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 26-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
京都府	23,939	2.1%	929	50	20,099	2.2%	780	52	3,840	1.6%	149	44
丹後	931	4%	1,039	54	751	4%	837	55	181	5%	202	51
中丹	2,204	9%	1,163	58	1,798	9%	949	59	407	11%	215	53
南丹	938	4%	717	43	749	4%	573	43	188	5%	144	43
京都・乙訓	15,938	67%	986	52	13,498	67%	835	54	2,440	64%	151	44
山城北	3,377	14%	785	45	2,881	14%	670	48	496	13%	115	39
山城南	551	2%	455	34	423	2%	349	34	128	3%	106	38
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 26-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
京都府	3,443	2.3%	134	52	6,828	2.1%	265	51
丹後	113	3%	126	51	121	2%	135	38
中丹	252	7%	133	52	379	6%	200	44
南丹	109	3%	83	44	202	3%	155	40
京都・乙訓	2,199	64%	136	53	4,988	73%	308	55
山城北	687	20%	160	57	878	13%	204	45
山城南	83	2%	68	42	260	4%	215	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 26-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
京都府	366	2.4%	0.9	52	34	2.0%	0.1	49	353	2.5%	0.9	55
丹後	15	4%	0.8	48	1	3%	0.1	45	13	4%	0.7	46
中丹	30	8%	0.9	52	2	6%	0.1	46	26	7%	0.8	51
南丹	5	1%	0.2	35	3	9%	0.1	56	14	4%	0.6	45
京都・乙訓	258	70%	1.1	56	20	59%	0.1	49	233	66%	1.0	58
山城北	39	11%	0.6	45	8	24%	0.1	54	52	15%	0.8	52
山城南	19	5%	1.3	61	0	0%	0	38	15	4%	1.0	59
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
京都府	35,365	2.0%	89	45	22,336	2.2%	56	50	13,029	1.7%	33	44
丹後	1,507	4%	76	37	1,247	6%	63	55	260	2%	13	29
中丹	2,553	7%	77	37	1,975	9%	59	53	578	4%	17	32
南丹	1,990	6%	91	46	1,585	7%	73	62	405	3%	19	33
京都・乙訓	23,399	66%	97	50	14,101	63%	58	52	9,298	71%	38	48
山城北	4,624	13%	71	33	2,838	13%	44	42	1,786	14%	28	40
山城南	1,292	4%	85	42	590	3%	39	38	702	5%	46	54
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 26-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
京都府	7,075	1.9%	18	47	11,978	2.0%	30	48	901	3.6%	2.3	53	2,382	6.0%	6.0	61
丹後	200	3%	10	35	1,047	9%	53	70	0	0%	0	45	0	0%	0	44
中丹	612	9%	18	48	1,347	11%	40	58	16	2%	0.5	47	0	0%	0	44
南丹	469	7%	22	53	914	8%	42	59	112	12%	5.1	64	90	4%	4.1	56
京都・乙訓	4,600	65%	19	49	6,496	54%	27	44	773	86%	3.2	57	2,232	94%	9.2	70
山城北	994	14%	15	43	1,784	15%	28	45	0	0%	0	45	60	3%	0.9	47
山城南	200	3%	13	40	390	3%	26	43	0	0%	0	45	0	0%	0	44
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 26-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
京都府	3,344	1.3%	8.4	44	229	0.9%	0.6	47	3,455	1.6%	8.7	45
丹後	60	2%	3.0	38	0	0%	0	44	150	4%	7.6	43
中丹	69	2%	2.1	37	99	43%	3.0	58	239	7%	7.2	42
南丹	0	0%	0	35	0	0%	0	44	186	5%	8.6	45
京都・乙訓	2,189	65%	9.0	45	100	44%	0.4	46	2,298	67%	9.5	47
山城北	591	18%	9.1	45	30	13%	0.5	46	447	13%	6.9	42
山城南	435	13%	28.8	66	0	0%	0	44	135	4%	8.9	46
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 26-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
京都府	6,001	2.2%	15.1	51	1,181	3.6%	3.0	56	4,820	2.0%	12.1	49
丹後	50	1%	2.5	32	0	0%	0	41	50	1%	2.5	34
中丹	171	3%	5.1	36	109	9%	3.3	58	62	1%	1.9	33
南丹	219	4%	10.1	43	53	4%	2.4	53	166	3%	7.6	42
京都・乙訓	4,711	79%	19.5	57	967	82%	4.0	61	3,744	78%	15.5	54
山城北	718	12%	11.1	45	52	4%	0.8	45	666	14%	10.3	46
山城南	132	2%	8.7	41	0	0%	0	41	132	3%	8.7	44
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 26-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
京都府	3,459	1.8%	8.7	44	1,936	1.6%	4.9	42	1,523	2.2%	3.8	51
丹後	160	5%	8.1	41	105	5%	5.3	45	55	4%	2.8	43
中丹	286	8%	8.6	43	178	9%	5.3	45	108	7%	3.2	46
南丹	209	6%	9.6	48	158	8%	7.3	54	51	3%	2.4	40
京都・乙訓	2,225	64%	9.2	46	1,183	61%	4.9	42	1,042	68%	4.3	55
山城北	447	13%	6.9	36	238	12%	3.7	37	209	14%	3.2	46
山城南	131	4%	8.7	44	74	4%	4.9	42	57	4%	3.8	51
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 26-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
京都府	30,759	2.0%	78	45	25,842	1.9%	65	45	4,916	2.1%	12.4	50
丹後	1,730	6%	88	53	1,619	6%	82	59	111	2%	5.6	37
中丹	2,921	9%	88	53	2,644	10%	79	57	277	6%	8.3	42
南丹	1,989	6%	91	56	1,760	7%	81	58	228	5%	10.5	46
京都・乙訓	19,428	63%	80	47	15,683	61%	65	45	3,745	76%	15.5	56
山城北	3,751	12%	58	30	3,270	13%	50	33	481	10%	7.4	40
山城南	940	3%	62	33	866	3%	57	39	74	1%	4.9	35
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値 *全国は標準偏差	訪問介護利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値 *全国は標準偏差
		全国シェア	県内シェア			全国シェア	県内シェア			全国シェア	県内シェア	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
京都府	33,445	2.3%	84	51	15,931	2.4%	40	53	28,680	2.5%	72	55
丹後	935	3%	47	41	810	5%	41	53	863	3%	44	42
中丹	1,309	4%	39	39	1,377	9%	41	54	2,430	8%	73	55
南丹	982	3%	45	40	451	3%	21	39	1,264	4%	58	48
京都・乙訓	26,976	81%	111	59	10,468	66%	43	55	19,926	69%	82	59
山城北	2,371	7%	37	38	2,153	14%	33	48	3,117	11%	48	44
山城南	872	3%	58	44	672	4%	44	56	1,080	4%	71	54
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 26-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
京都府	180	6.8	49	163	6.3	50	-17	-9%
丹後	6	5.4	45	6	6.7	50	0	0%
中丹	19	9.0	55	17	9.0	56	-2	-11%
南丹	10	6.8	49	10	7.7	53	0	0%
京都・乙訓	120	7.4	51	103	6.4	50	-17	-14%
山城北	23	5.2	45	24	5.6	48	1	4%
山城南	2	1.8	36	3	2.5	40	1	50%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 26-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
京都府	2,525	95	60	2,449	95	57	-76	-3%
丹後	77	69	46	74	83	51	-3	-4%
中丹	178	84	54	159	84	51	-19	-11%
南丹	107	72	48	100	77	48	-7	-7%
京都・乙訓	1,790	110	67	1,721	106	63	-69	-4%
山城北	296	67	45	303	70	44	7	2%
山城南	77	71	48	92	76	47	15	19%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 26-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
京都府	7,250	274	57	9,128	354	55	1,878	26%
丹後	167	149	43	216	241	44	49	29%
中丹	452	214	50	496	262	46	44	10%
南丹	231	156	43	318	243	44	87	37%
京都・乙訓	5,627	347	66	6,779	419	62	1,152	20%
山城北	661	149	43	1,114	259	45	453	69%
山城南	112	103	37	206	170	36	94	84%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 26-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
京都府	38,557	146	51	33,243	129	50	-5,314	-14%
丹後	1,183	106	44	1,215	136	52	32	3%
中丹	3,338	158	53	3,016	159	56	-322	-10%
南丹	1,557	105	43	1,446	111	47	-111	-7%
京都・乙訓	26,865	165	54	22,244	138	52	-4,621	-17%
山城北	5,207	117	46	4,636	108	47	-571	-11%
山城南	407	38	31	686	57	37	279	69%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 26-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
京都府	24,382	92	53	23,257	90	55	-1,125	-5%
丹後	834	75	47	977	109	62	143	17%
中丹	2,080	98	55	1,864	98	58	-216	-10%
南丹	1,191	81	49	1,212	93	56	21	2%
京都・乙訓	16,839	104	57	15,498	96	57	-1,341	-8%
山城北	3,047	68	45	3,086	72	48	39	1%
山城南	391	36	33	620	51	40	229	59%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

26.京都府(2022年版)

資_図表 26-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
京都府	7,085	29	48	3,842	10	43	-3,243	-46%
丹後	330	20	43	219	11	45	-111	-34%
中丹	444	16	41	387	12	45	-57	-13%
南丹	352	23	45	220	10	44	-132	-38%
京都・乙訓	5,031	35	52	2,284	9	43	-2,747	-55%
山城北	922	30	48	676	10	44	-246	-27%
山城南	6	1	32	56	4	37	50	833%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

26-1. ^{た ん ご}丹後医療圏

構成市区町村

[宮津市](#)

[京丹後市](#)

[伊根町](#)

[与謝野町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(丹後医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 丹後(宮津市)は、総人口約90千人(2020年)、面積845km²、人口密度は106人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 丹後の総人口は2030年に75千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に55千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の20千人が、2030年にかけて21千人へと増加し(2020年比+5%)、2045年には18千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 丹後の一人当たり医療費(国保)は374千円(偏差値50)、介護給付費は301千円(偏差値62)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数46、診療所医師数39)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は66で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。丹後には、年間全身麻酔件数が1000例以上の京都府立医科大学附属北部医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値57と多い。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 丹後の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,507人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,247床(偏差値55)、高齢者住宅等が260床(偏差値29)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,619人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設35、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム38、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム43、サ高住32である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、111人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(丹後医療圏) 2. 推移

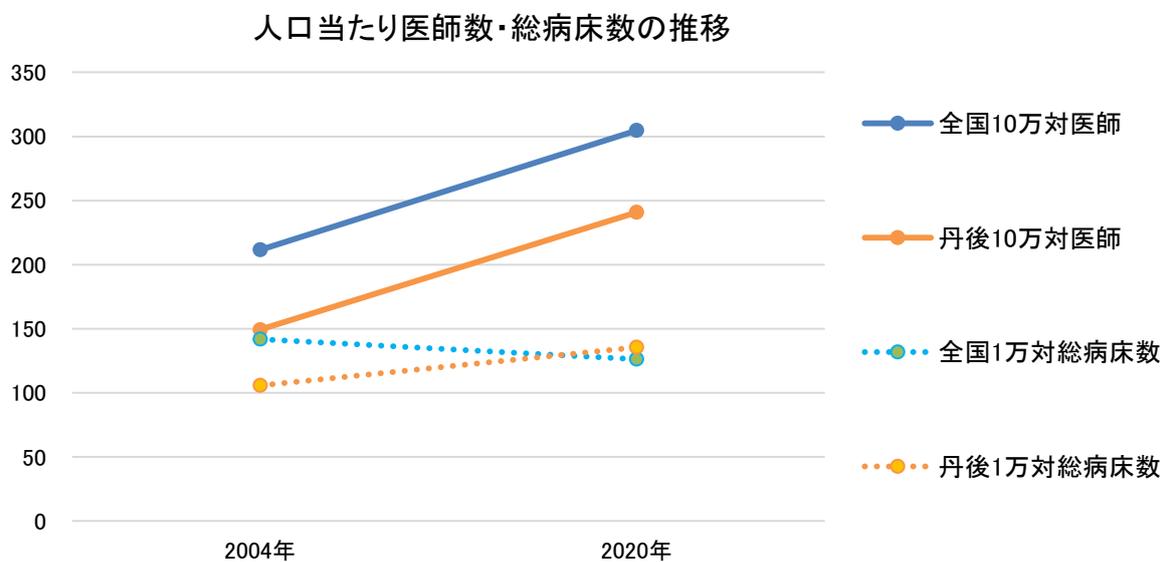
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり5.4病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2020年に6(人口10万人当たり6.7病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は77(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に74(人口10万人当たり83診療所(全国平均81)偏差値51)と、3診療所が減少した。

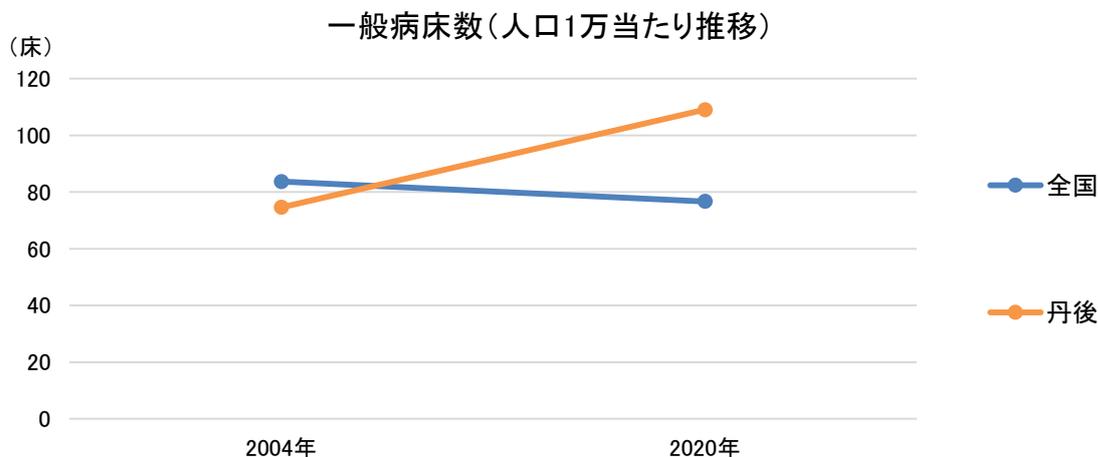
2004年の総病床数は1,183床(人口1万人当たり106(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に1,215床(人口1万人当たり136(全国平均126)偏差値52)と、32床の増加、率にして3%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は167人(人口10万人当たり149人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に216人(人口10万人当たり241人(全国平均305人)偏差値44)と、49人の増加、率にして29%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



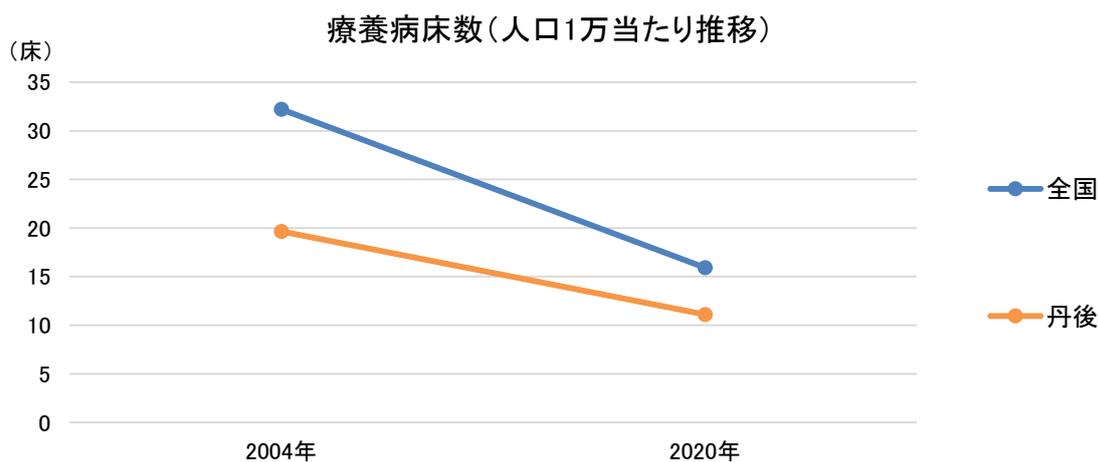
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は834床(人口1万人当たり75(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に977床(人口1万人当たり109(全国平均77)偏差値62)と、143床の増加、率にして17%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は330床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に219床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均16)偏差値45)と、111床の減少、率にして34%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



26-2. ちゅうたん 中丹医療圏

構成市区町村

[福知山市](#)

[舞鶴市](#)

[綾部市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(中丹医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中丹(福知山市)は、総人口約189千人(2020年)、面積1,242km²、人口密度は153人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中丹の総人口は2030年に170千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に141千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の33千人が、2030年にかけて37千人へと増加し(2020年比+12%)、2045年には32千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中丹の一人当たり医療費(国保)は410千円(偏差値58)、介護給付費は286千円(偏差値57)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数47、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は60と多い。中丹には、年間全身麻酔件数が1000例以上の市立福知山市民病院(標準群・救命)、500例以上の舞鶴共済病院(標準群)、綾部市立病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中丹の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,553人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,975床(偏差値53)、高齢者住宅等が578床(偏差値32)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,644人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設47、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム37、軽費ホーム58、グループホーム42、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、277人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(中丹医療圏) 2. 推移

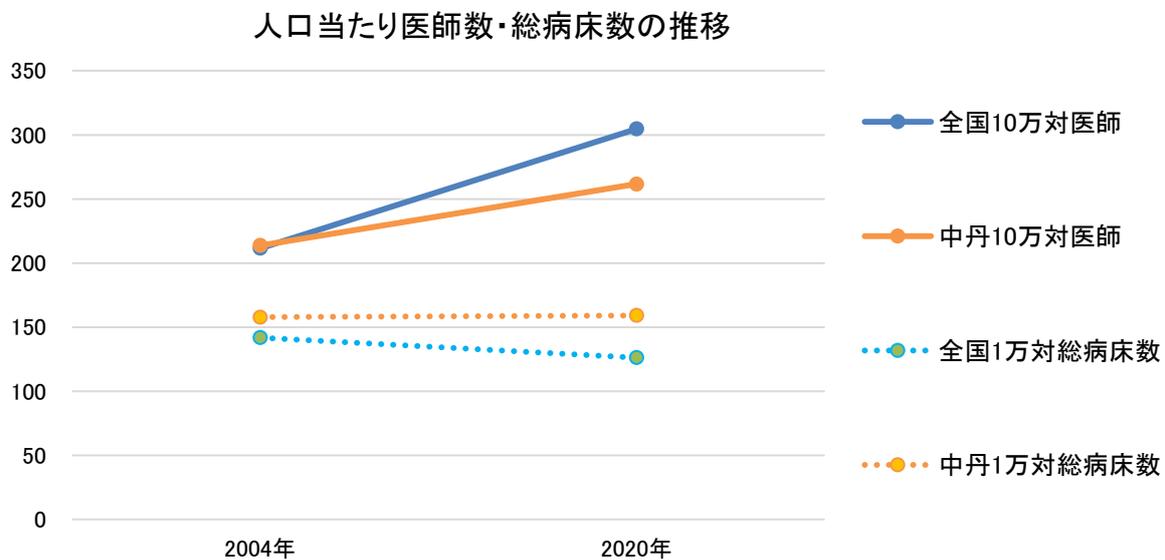
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は19(人口10万人当たり9病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2020年に17(人口10万人当たり9病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は178(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に159(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値51)と、19診療所が減少した。

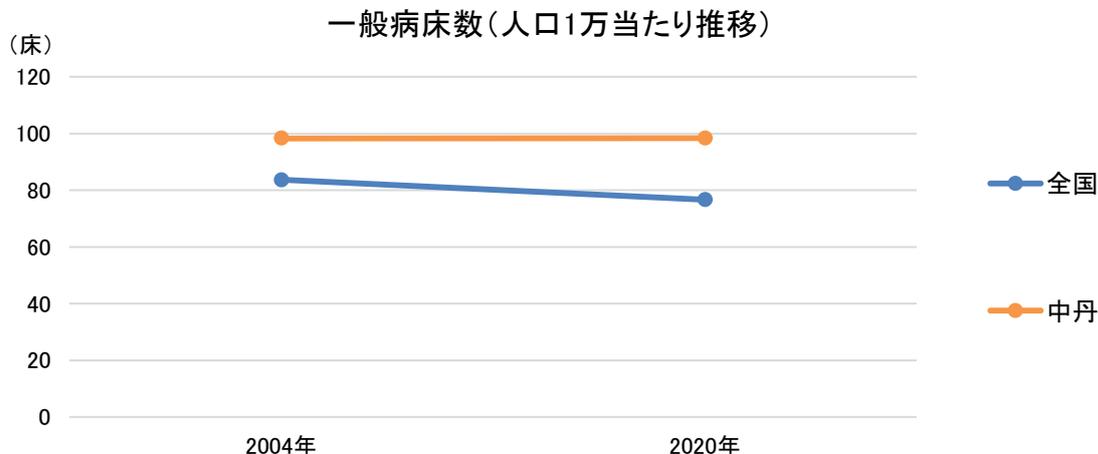
2004年の総病床数は3,338床(人口1万人当たり158(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に3,016床(人口1万人当たり159(全国平均126)偏差値56)と、322床の減少、率にして10%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は452人(人口10万人当たり214人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に496人(人口10万人当たり262人(全国平均305人)偏差値46)と、44人の増加、率にして10%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



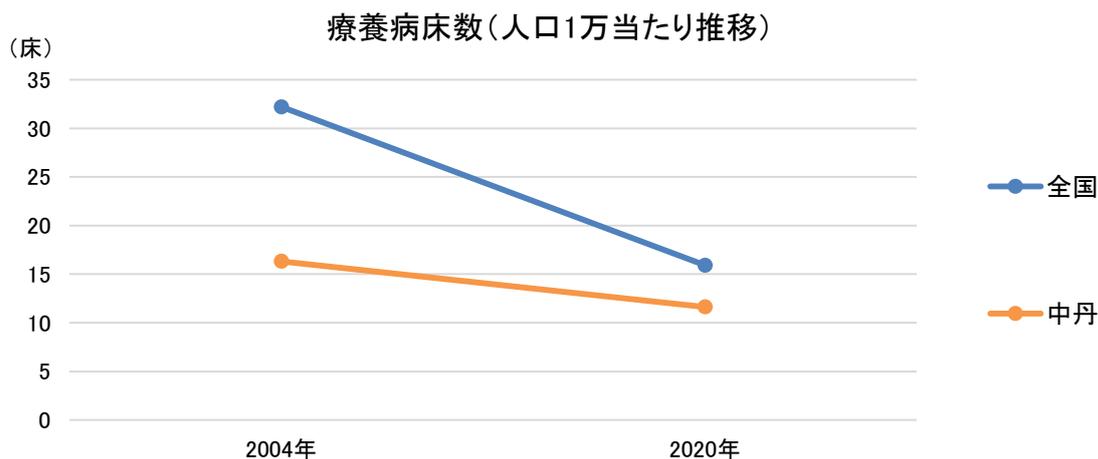
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,080床(人口1万人当たり98(全国平均84)偏差値55)であったが、2020年に1,864床(人口1万人当たり98(全国平均77)偏差値58)と、216床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は444床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均32)偏差値41)であったが、2020年に387床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値45)と、57床の減少、率にして13%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



26-3. ^{なんたん}南丹医療圏

構成市区町村

[亀岡市](#)

[南丹市](#)

[京丹波町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南丹医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南丹(亀岡市)は、総人口約131千人(2020年)、面積1,144km²、人口密度は114人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南丹の総人口は2030年に115千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に89千人へと減少する(2030年比-23%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の22千人が、2030年にかけて27千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には24千人へと減少する(2030年比-23%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南丹の一人当たり医療費(国保)は407千円(偏差値58)、介護給付費は256千円(偏差値48)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数45、診療所医師数43)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。南丹には、年間全身麻酔件数が1000例以上の京都中部総合医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南丹の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,990人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,585床(偏差値62)、高齢者住宅等が405床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,760人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設64、介護医療院56、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、228人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(南丹医療圏) 2. 推移

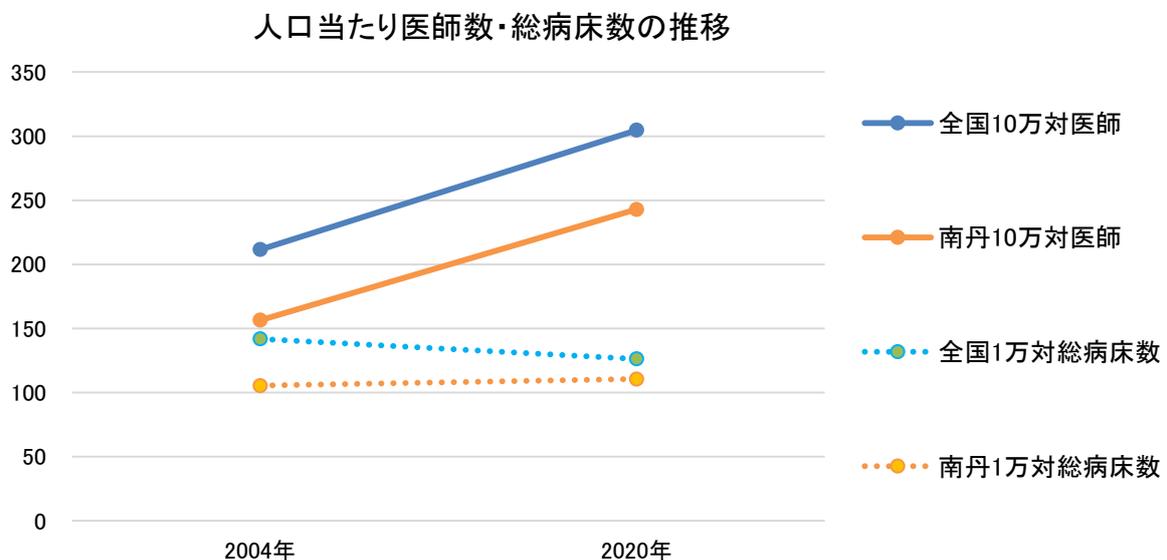
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は10(人口10万人当たり6.8病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に10(人口10万人当たり7.7病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は107(人口10万人当たり72診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に100(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、7診療所が減少した。

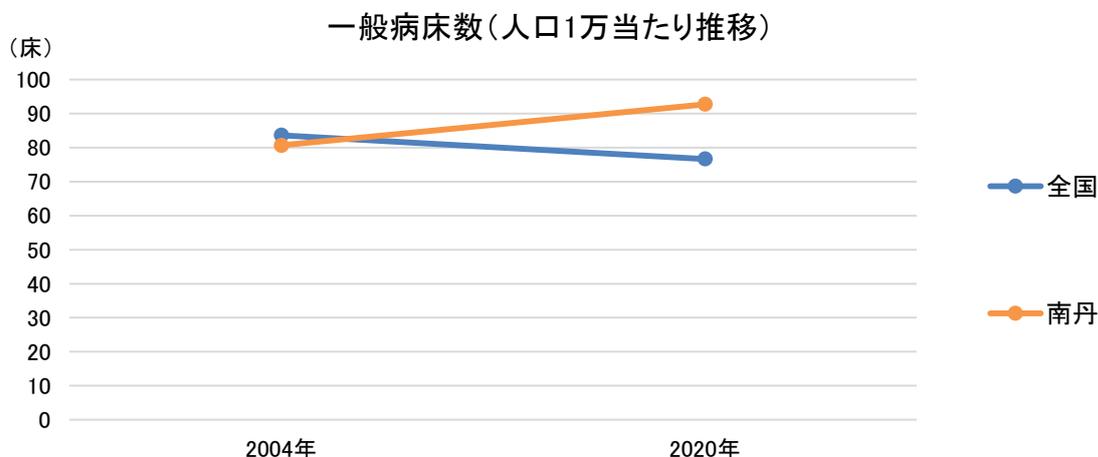
2004年の総病床数は1,557床(人口1万人当たり105(全国平均142)偏差値43)であったが、2020年に1,446床(人口1万人当たり111(全国平均126)偏差値47)と、111床の減少、率にして7%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は231人(人口10万人当たり156人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に318人(人口10万人当たり243人(全国平均305人)偏差値44)と、87人の増加、率にして37%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



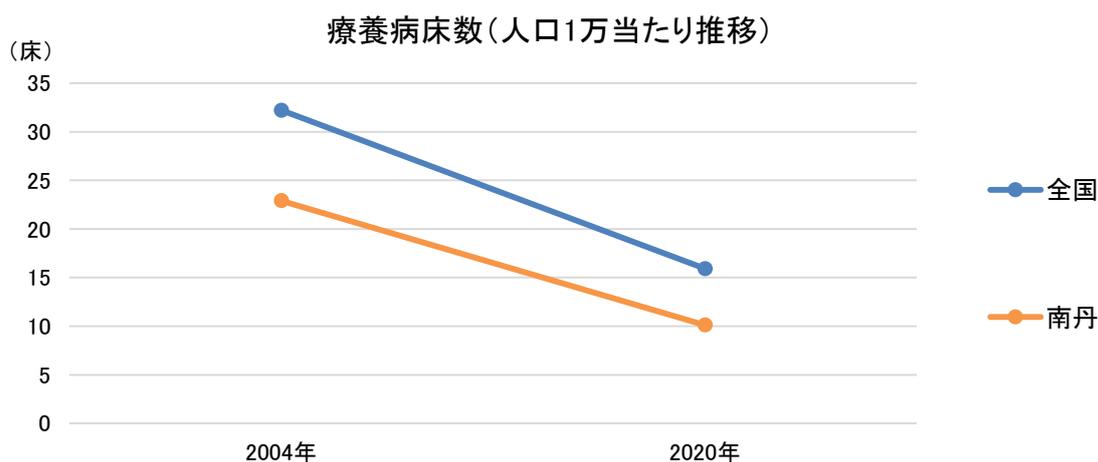
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,191床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,212床(人口1万人当たり93(全国平均77)偏差値56)と、21床の増加、率にして2%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は352床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に220床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値44)と、132床の減少、率にして38%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



26-4. きょうと おとくに 京都・乙訓医療圏

構成市区町村	北区	上京区	左京区	中京区
	東山区	下京区	南区	右京区
	伏見区	山科区	西京区	向日市
	長岡京市	大山崎町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(京都・乙訓医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 京都・乙訓(京都市北区)は、総人口約1,617千人(2020年)、面積861km²、人口密度は1,879人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 京都・乙訓の総人口は2030年に1,564千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に1,422千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の242千人が、2030年にかけて297千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には301千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 京都・乙訓の一人当たり医療費(国保)は370千円(偏差値50)、介護給付費は301千円(偏差値62)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が62(病院医師数61、診療所医師数59)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は59と多い。京都・乙訓には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNHQ京都医療センター(標準群・救命)、京都第一赤十字病院(特定群・救命)、京都第二赤十字病院(特定群・救命)、京都市立病院(特定群)、洛和会音羽病院(特定群・救命)、京都大学医学部附属病院(大学本院群)、京都府立医科大学附属病院(大学本院群)、1000例以上の武田総合病院(標準群)、武田病院(標準群)、洛和会丸太町病院(標準群)、京都桂病院(特定群)、500例以上の済生会京都府病院(標準群)、JCHO京都鞍馬口医療センター(標準群)、三菱京都病院(標準群)、京都民医連中央病院(標準群)、新京都南病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値53とやや多く、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は63で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 京都・乙訓の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、23,399人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が14,101床(偏差値52)、高齢者住宅等が9,298床(偏差値48)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、15,683人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設57、介護医療院70、有料老人ホーム45、軽費ホーム46、グループホーム47、サ高住57である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値58と多い。介護職員(在宅)の合計は、3,745人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(京都・乙訓医療圏) 2. 推移

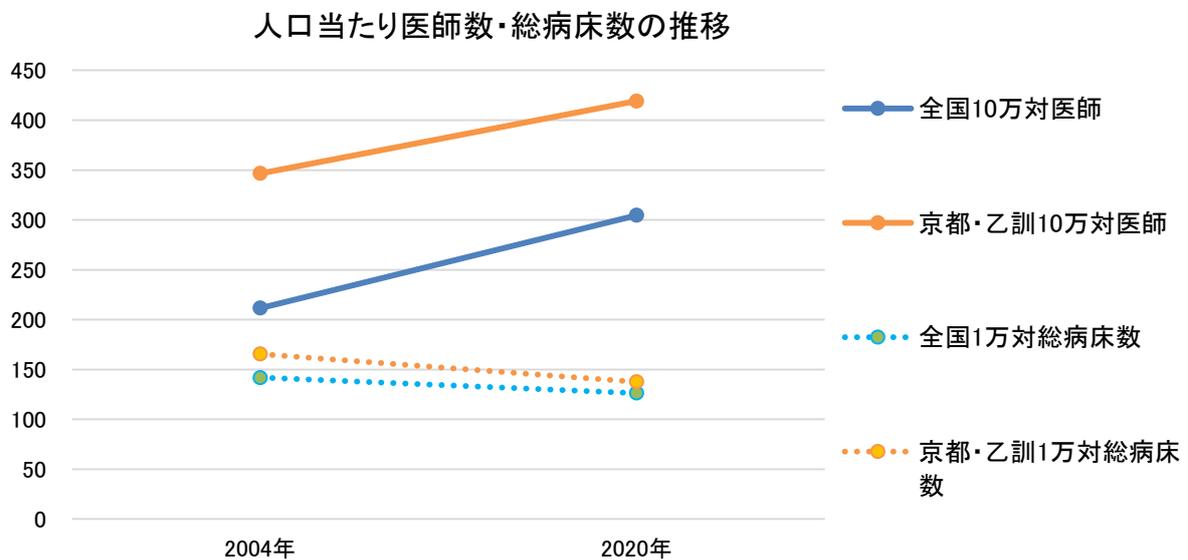
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は120(人口10万人当たり7.4病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2020年に103(人口10万人当たり6.4病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で17病院が減少した。

2004年の診療所数は1,790(人口10万人当たり110診療所(全国平均76)偏差値67)であったが、2020年に1,721(人口10万人当たり106診療所(全国平均81)偏差値63)と、69診療所が減少した。

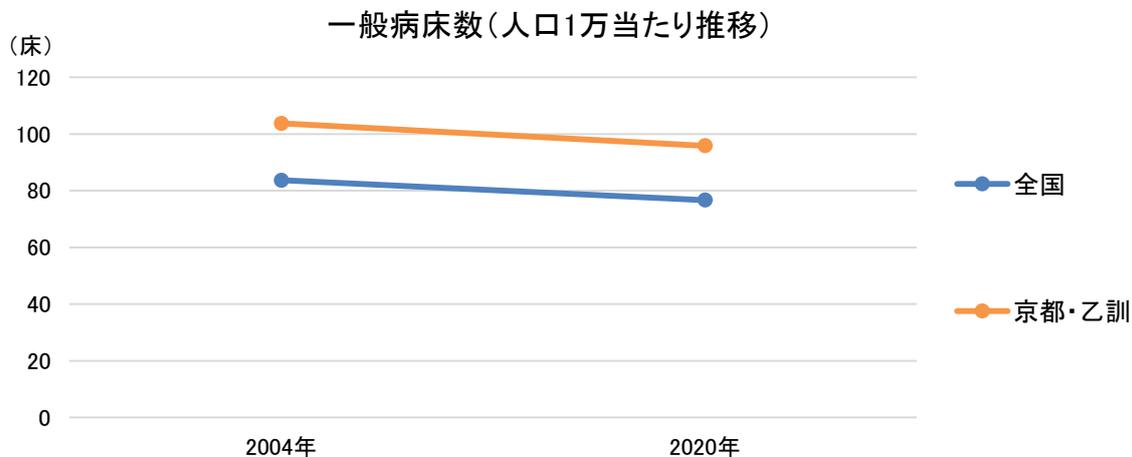
2004年の総病床数は26,865床(人口1万人当たり165(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に22,244床(人口1万人当たり138(全国平均126)偏差値52)と、4,621床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は5,627人(人口10万人当たり347人(全国平均212人)偏差値66)であったが、2020年に6,779人(人口10万人当たり419人(全国平均305人)偏差値62)と、1,152人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



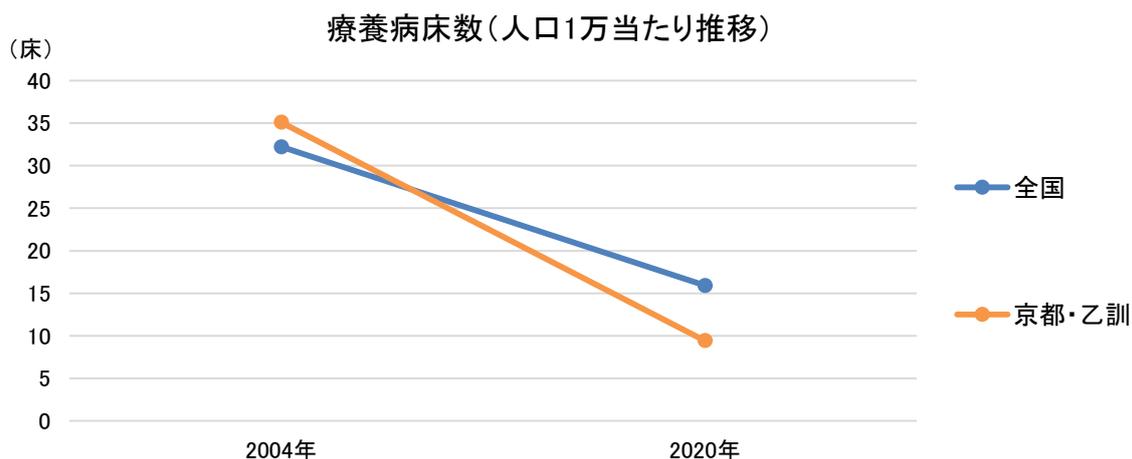
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は16,839床(人口1万人当たり104(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に15,498床(人口1万人当たり96(全国平均77)偏差値57)と、1,341床の減少、率にして8%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,031床(75歳以上1,000人当たり35(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に2,284床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値43)と、2,747床の減少、率にして55%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



26-5. やましるきた 山城北医療圏

構成市区町村 [宇治市](#) [城陽市](#) [八幡市](#) [京田辺市](#)
[久御山町](#) [井手町](#) [宇治田原町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(山城北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 山城北(宇治市)は、総人口約430千人(2020年)、面積258km²、人口密度は1,669人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 山城北の総人口は2030年に391千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に323千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の65千人が、2030年にかけて84千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には75千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 山城北の一人当たり医療費(国保)は398千円(偏差値56)、介護給付費は219千円(偏差値36)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数46、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。山城北には、年間全身麻酔件数が2000例以上の宇治徳洲会病院(特定群・救命)、1000例以上の京都岡本記念病院(標準群)、500例以上の京都田辺中央病院(標準群)、宇治武田病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 山城北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,624人(75歳以上1,000人当たりの偏差値33)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,838床(偏差値42)、高齢者住宅等が1,786床(偏差値40)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,270人(75歳以上1,000人当たりの偏差値33)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院47、有料老人ホーム45、軽費ホーム46、グループホーム42、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値54とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、481人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(山城北医療圏) 2. 推移

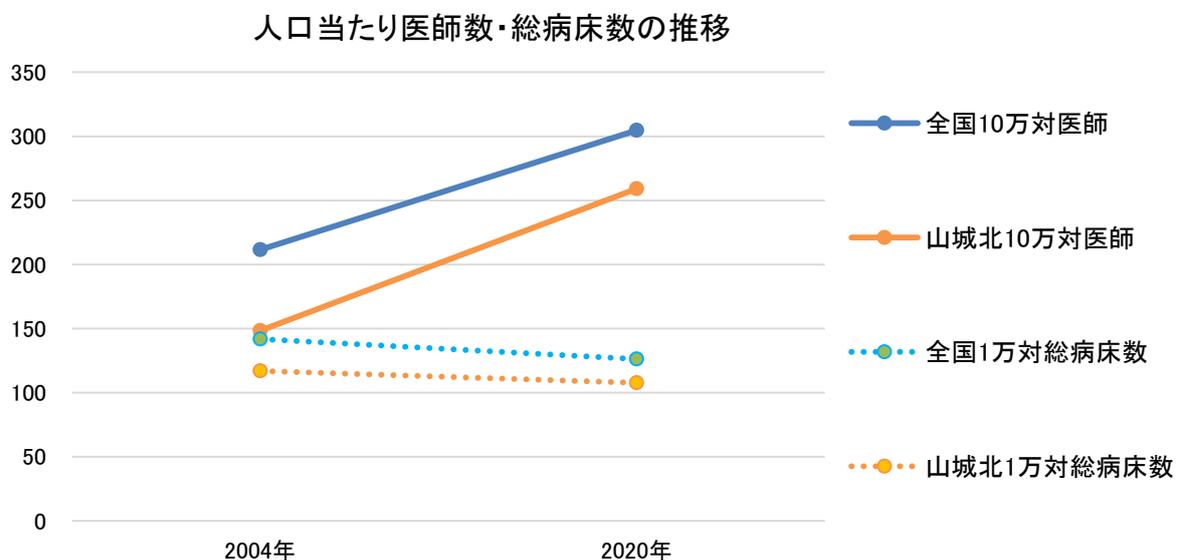
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は23(人口10万人当たり5.2病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2020年に24(人口10万人当たり5.6病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は296(人口10万人当たり67診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に303(人口10万人当たり70診療所(全国平均81)偏差値44)と、7診療所が増加した。

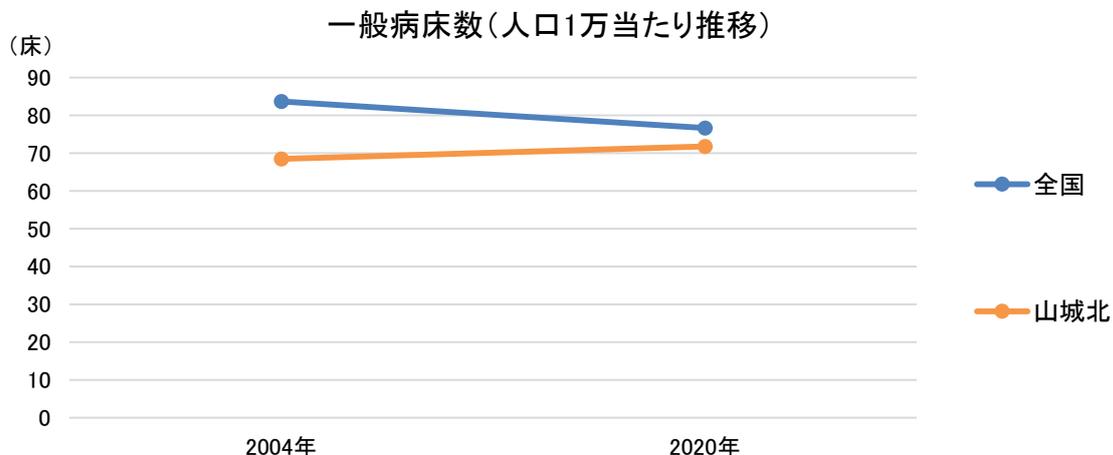
2004年の総病床数は5,207床(人口1万人当たり117(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に4,636床(人口1万人当たり108(全国平均126)偏差値47)と、571床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は661人(人口10万人当たり149人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に1,114人(人口10万人当たり259人(全国平均305人)偏差値45)と、453人の増加、率にして69%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



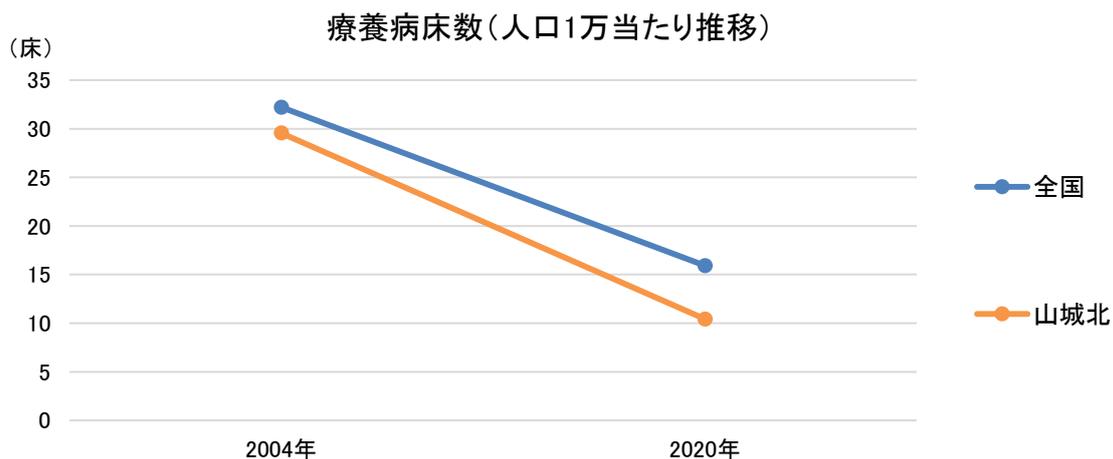
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,047床(人口1万人当たり68(全国平均84)偏差値45)であったが、2020年に3,086床(人口1万人当たり72(全国平均77)偏差値48)と、39床の増加、率にして1%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は922床(75歳以上1,000人当たり30(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に676床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値44)と、246床の減少、率にして27%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



26-6. やましるみなみ 山城南医療圏

構成市区町村 [木津川市](#) [笠置町](#) [和束町](#) [精華町](#)
[南山城村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(山城南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 山城南(木津川市)は、総人口約121千人(2020年)、面積263km²、人口密度は460人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 山城南の総人口は2030年に116千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に107千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の15千人が、2030年にかけて21千人へと増加し(2020年比+40%)、2045年には21千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 山城南の一人当たり医療費(国保)は372千円(偏差値50)、介護給付費は240千円(偏差値43)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が36(病院医師数36、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は34と非常に少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。山城南には、年間全身麻酔件数が500例以上の京都山城総合医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は40と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値42と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 山城南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,292人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が590床(偏差値38)、高齢者住宅等が702床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、866人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム66、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値61と多く、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、74人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(山城南医療圏) 2. 推移

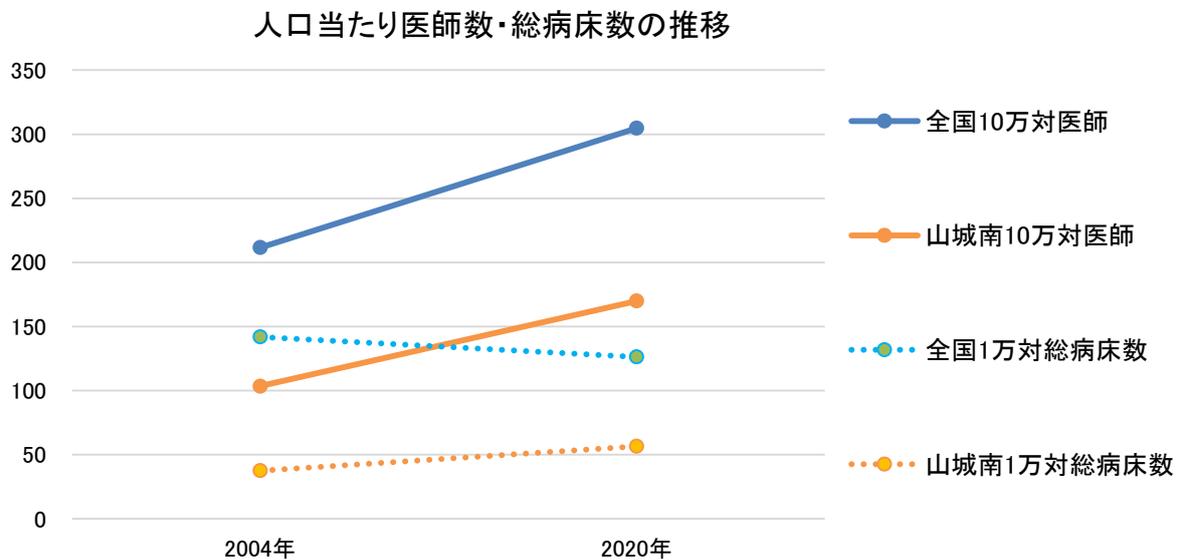
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は2(人口10万人当たり1.8病院(全国平均7.1)偏差値36)であったが、2020年に3(人口10万人当たり2.5病院(全国平均6.5)偏差値40)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は77(人口10万人当たり71診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に92(人口10万人当たり76診療所(全国平均81)偏差値47)と、15診療所が増加した。

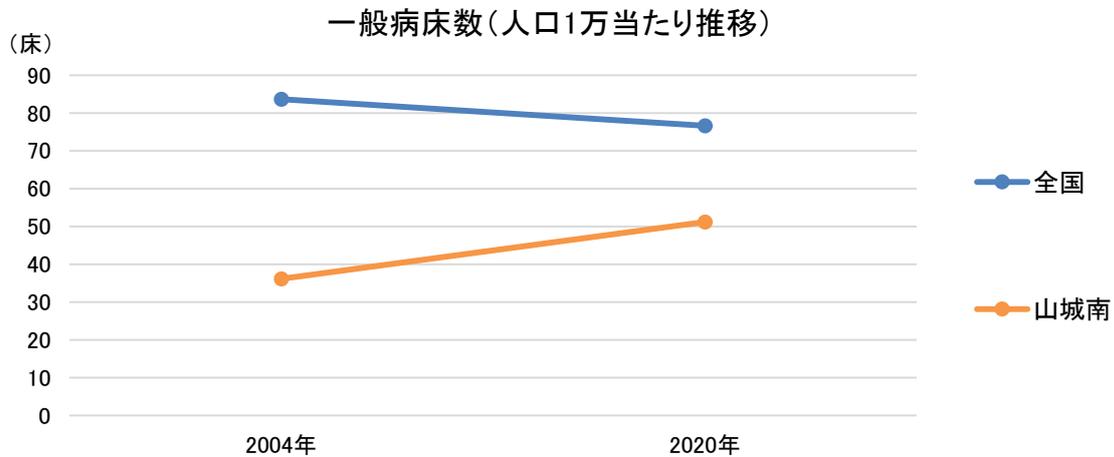
2004年の総病床数は407床(人口1万人当たり38(全国平均142)偏差値31)であったが、2020年に686床(人口1万人当たり57(全国平均126)偏差値37)と、279床の増加、率にして69%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は112人(人口10万人当たり103人(全国平均212人)偏差値37)であったが、2020年に206人(人口10万人当たり170人(全国平均305人)偏差値36)と、94人の増加、率にして84%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は391床(人口1万人当たり36(全国平均84)偏差値33)であったが、2020年に620床(人口1万人当たり51(全国平均77)偏差値40)と、229床の増加、率にして59%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は6床(75歳以上1,000人当たり1(全国平均32)偏差値32)であったが、2020年に56床(75歳以上1,000人当たり4(全国平均16)偏差値37)と、50床の増加、率にして833%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。

